

メッセージ 5

神性と人性の合併と、キリストのからだの実際のためのブレンディング

聖書：ヨハネ 14:10-11, 20, 23 . 15:5 . 17:21, 23 . コリント 10:17 . 12:24

- . わたしたちは、全宇宙に神が欲するただ一つの事があること、すなわち究極的に完成された神であるご自身と、再生された信者たちとの宇宙的な合併があることを見なければなりません ヨハネ 14:10-11, 20 . 17:21, 23 . 14:23 . 15:5 . 啓 21:3, 22 :
- A . 信者たちと主との関係は、「結合」、「ミングリング」、「合併」という言葉で記述されます。「結合」はわたしたちと主が命において一であることに関してであり、「ミングリング」は神性と人性の性質と関係があり、「合併」はパースンが互いに内住すること（すなわち相互内在すること）です。
- B . 神聖な三一の三者は、彼らが何であり何を行なうかにおいて、永遠から一つの合併です ヨハネ 14:10 :
- 1 . 神聖な三一の三者は、相互に内在することによって合併されています 「わたしは父の中におり、父はわたしの中におられる」 10 節前半, 11 節前半。
 - 2 . 神聖な三一の三者は、一として共に働くことによって一つの合併です 「わたしがあなたがたに語る言葉は、わたしが自分から語るのではない。わたしの中に住んでいる父が、ご自身のわざを行なっておられるのである。」「わざそのものによって信じなさい」 10 節後半, 11 節後半。
- C . 使徒第 2 章 23 節は、この宇宙的で神聖な合併、すなわち神聖な三一の三者が、永遠において会議を開き、神聖な三一の第二を時間の中に遣わして人と成らせ、神の神聖なエコノミーを完成させることに同意したことを示しています ペテロ 1:20 . ミカ 5:2 . 参照、創 1:26 :
- 1 . 受肉の前、この宇宙的な合併は三当事者から成っていました。そして神聖な三一の第二が、この宇宙的な合併を人性の中にもたらししました ヨハネ 14:10-11。
 - 2 . 神聖な三一の三者は、すでに永遠の過去に合併されていました。この合併された方は時間の中に入って来て、彼のすべての選ばれた者たちを彼の合併の中に合併し、究極的に完成された神と再生された信者たちを、宇宙的な神性と人性の大合併とさせました。
- D . ヨハネ第 14 章 20 節は、究極的に完成された三一の神と再生された信者たちが、キリストの復活の中で合併となったことを啓示しています :
- 1 . 「その日には」 御子の復活の日には。
 - 2 . 「わたしがわたしの父の中におり」(御子と御父が合併されて一となる)、 「あなたがたがわたしの中におり」(再生された信者たちが御子の中へと合併され、また御子の中で御父の中へと合併される)、 「わたしがあなたがたの中にいることを、あなたがたは知るであろう」(御父の中の御子が、再生された信者たちの中へと合併される)。
 - 3 . 17 節の実際の霊の「中に」は(「実際の霊……はあなたがたと共に住んでおり、あなたがたの中におられるようになる」)、 20 節の三つの「中に」の総合計です。
- E . この神性と人性の合併は、御父の家 (2, 23 節)、御子のぶどうの木 (15:1-8, 16)、

その霊の新しい人（16:13-16, 19-22, エペソ 2:15, コロサイ 3:10-11）としての召会です。

- F. わたしたちはキリストを愛することによってキリストを食べ、享受するとき、この大いなる合併の中で彼によって生きます。この合併は今日キリストのからだであり、最終的に新エルサレムを究極的に完成します ヨハネ 6:48, 57, 14:23, 啓 2:4, 7, 17。
- . キリストは一粒の麦として、受肉、死、復活を通して多くの麦粒となり、碾かれ、共に調和（ブレンディング）されて一つのパンとなりました。それはキリストのからだとしての召会であり、新エルサレムにおいて究極的に完成します ヨハネ 12:24, コリント 10:17:
- A. ほとんどだれもブレンディング（調和）について語らないのは、これがとても高く深いだけでなく、とても奥義的であるからです。ブレンディングの目的は、わたしたちすべてをキリストのからだの実際にもたすことです。キリストのからだの建造のために、ブレンディングの必要があります ローマ 16:1-16, 21-24, 20, 啓 1-3, コロサイ 4:16。
- B. 神はからだを調和（ブレンディング）しました。「調和した」という言葉は、互いに調整され、調和され、調節され、ミングリングされたことを意味し、区別を失うことを暗示します コリント 12:24。
- C. 召会が調和（ブレンディング）されて一つパン、一つからだとなるというパウロの思想は、レビ第2章1節から16節の穀物のささげ物の予表から取られました:
1. 穀物のささげ物のきめの細かい小麦粉のあらゆる部分は、油とミングリングされました。それがブレンディングです 4-5節。
 2. キリストの生活とわたしたち個人のクリスチャン生活は、一つの総合計を生み出します。それは団体の穀物のささげ物としての召会生活です 1-2, 4節, コリント 12:12。
 3. 穀物のささげ物の召会生活の中で、わたしたちは十字架を通過し、その霊によって、キリストのからだのために、キリストを人に分与しなければなりません。これらすべての点は、わたしたちが交わりによってすべてのことを行なうべきであることを意味します。
 4. 神聖な交わりとキリストのからだの実際の中に、穀物のささげ物のすべての要素の実際があります: きめの細かい小麦粉（キリストの人性）が、油（キリストの霊）、乳香（キリストの復活）、塩（キリストの十字架）とミングリングされ、パン種も蜜もありません（罪やどのような消極的な事柄もありません） レビ 2:1, 4-5, 11, 13。
 5. キリストのからだの実際は、再生され、造り変えられ、栄光化された三部分から成る神・人と、キリストの復活の中での、三一の神との永遠の結合におけるミングリングの生活です 参照、士 9:9, 詩 92:10。
 6. このミングリングの生活は、キリストの復活の力を通してキリストの死に同形化される団体の生活です ペリピ 3:10。
 7. 成就された神・人によるこのような団体の生活は、キリストのからだの実際であり、この時代、召会時代を終結させて、キリストの再来をもたらし、王国の時代

にこれらの神・人と共にこの地を取り、所有し、支配します。

- 8 . そのようなミングリングの生活はキリストのからだの実際であり、大いなる穀物のささげ物、すなわち三一の神と人のミングリングの究極的完成としての新エルサレムにおいて究極的に完成します。
- D . 主の回復の最高峰は、真に、実際に、真実に神のエコノミーを完成することができます。それは、神が物質の方法で多くの地方召会を生み出すためではなく、神の有機体である有機的なからだを生み出すためです：
- 1 . 地方召会は神のエコノミーの目標を達成する手続きです。すべての召会は命の中で、また霊の中で生きて、互いにブレンディングされ、キリストのからだの実際を現すべきです。
 - 2 . すべての地方召会の神聖な命におけるブレンディングは、唯一の有機体である新エルサレムにおいて究極的に完成し、手順を経て究極的に完成された三一の神に、永遠の拡張と表現を得させます 啓 21:2。